

受講者	女性 31歳	うつ病（精神障害2級）
受講した訓練	障害者向け職業訓練 実践能力習得訓練コース（企業実習型訓練） 「介護施設清掃」	
受講の動機	通所利用していた施設から受講を薦められ、老人介護の仕事に興味があり受講した。	
就職先の希望	希望雇用形態：特にこだわらない	希望職種：介護に関わる仕事をしたい
就職の状況	訓練時同様に施設内清掃の作業を中心に担当している。当初は居宅や風呂場清掃、洗濯作業、展示装飾など幅広い業務を行った。また食事介助などの補助業務も行っていましたが利用者さんとの対人的な難しさを痛感し、その後は清掃業務のみに切り替えた。現在は厨房の食器洗浄作業（1時間程度）も行い徐々に業務の拡大に努めている。	
就職先の評価	訓練時は指示以外の作業を自己判断でおこない注意することがあったが、現在は効率良く計画的に時間内に終了するよう工夫ができる。勤怠良好で真面目な性格、礼儀正しくあいさつや気配りができている。休日取得も他職員の配置状況を確認して申請しており協調性も養われている。	

## 訓練の内容

- 訓練の目標 日常の清掃作業、洗濯作業等がひとりで出来ること。働く意欲と自信を持ち自立する。

### 主な訓練カリキュラム

- （学科）・職場生活ルールの習得（挨拶、服装、礼儀、返事、出退勤など）  
 ・安全について理解する（事例をもとに危険予知について理解する）  
 ・衛生について理解する（食中毒、感染症について）

- （実技）・施設内及び外周の清掃を中心に洗濯などの補助作業を習得する  
 （清掃用具別の使い分けと手順及び方法の理解と洗濯作業の習得）  
 ・振り返り確認を行い、習得状況に応じて課題の再訓練を実施する

（学科の訓練時間）	2時間
（実技の訓練時間）	92時間
（総訓練時間）	94時間
（訓練日数）	21日
（訓練期間）	1か月



- 障害に対応した指導の工夫や配慮について

- ・清掃業務だけに限らず徐々に他の仕事を加えながら飽きない工夫を行っている。現在は厨房での食器洗浄も行っている。
- ・都度気づいたことの改善取組みを行うことで仕事に対する積極性が身に付いてきた。

- 訓練の成果について（訓練機関より）

- ・就職後は実家を出てグループホームに入所して生活している。通勤距離が遠くなったことで心配があったが遅刻も無く電車通勤ができています。
- ・困ったときや迷ったときなど判断が難しい場合は、勝手に進めないよう職員に相談したうえで作業を行うことができるようになった。